

名前 曾我清子 定住年数 1年

Iターン 広島市から

定住地 吉舎町辻



1 移住を決めたのは

広島県内外で田畑の付帯した空き家物件を探していました。物件を紹介してもらうために登録した自治体はいくつかありましたが、その中でも三次市は対応がきめ細やかで迅速であると感じました。吉舎町が母の出身地であり、小学生の頃は夏休みごとに祖父母の家に泊まりに来て川で遊んだり盆踊りに参加していた楽しい思い出も移住の決心を後押ししたと思います。

2 ここに住むことは

私にとっては、念願だった自分の田んぼでの米作りができることが一番大事なことであり嬉しいことです。早期退職をして広島市で耕作放棄地を借りて米作りを始めていましたが、借りているための不便さも感じ、「自分の田んぼ」で作りたいという思いが強くなっていました。吉舎での米作りはまだ1年目で、うまく行かないことも多々ありますが、それも含めて楽しみたいと思っています。

3 暮らしを支えるもの

たった1年なのに広島市で暮らしていた時の何倍も吉舎の方々に支えていただいている実感があります。何かわからないとすぐに前の持ち主さん（吉舎在住）に教えていただきますし、移住してすぐに開いたワークショップの企画や運営に際しても、集落支援員の徳永さんや、リゾート施設「とみしの里」の正木さん、吉舎支所の榊さんに助けていただきました。害獣駆除のこと、農機具のこと、何でも相談できる方が近くにいてくださるのは本当に心強いです。

4 移住を考えている人へ

大きなスーパーはないですし、コンビニも一軒しかありませんけど、それを「足りない」と感じるのか、自分たちで、またはご近所と助け合って工夫していく「余白」がたくさんあると捉えるのか…で暮らしの楽しさは変わるんじゃないかなと思っています。吉舎でいろんな方に出会っていけば、さらに面白いことがありそうだなと期待しています。